

## 令和4年度土地改良補償士試験問題の出題範囲と形式及び採点基準

問題の出題範囲と形式	配分点数	合格点	備考
記 述 試 験			(試験時間)
<p>問題1 あなたが経験した土地改良事業に関する用地測量、用地調査、用地補償業務の中で、受注者又は発注者の立場から、次の項目について全体で1,600字以内で述べよ。</p> <p>(1) 土地改良補償士の主たる業務内容</p> <p>(2) あなたの経験した業務における立場と役割</p> <p>(3) 業務上の検討課題と解決策、又は補償の項目と内容等</p>	40点	20点以上	10:30～ 12:00 (90分)
休憩 (答案用紙回収時間を含む。)			(60分)
<p>問題2 土地改良事業の施行に伴う用地事務手続の概要に関し、次の事項の中から一つを選び800字以内で述べよ。</p> <p>(1) 土地の評価方法について</p> <p>(2) 用地交渉の進め方について</p>	30点	15点以上	13:00～ 15:00 (120分)
<p>問題3 土地改良事業の施行に起因する事業損失の概要に関し、次の事項の中から一つを選び800字以内で述べよ。</p> <p>(1) 事前調査の必要性及びその実施方法について</p> <p>(2) 事業損失の認定要件について</p>	30点	15点以上	
合 計	100点	60点以上	
<p><b>【注】</b></p> <p>(1) 合格点は、それぞれの問題の配分点数の5割以上で、かつ合計が60点以上とする。</p> <p>(2) 上記による採点結果を踏まえた可否の判定は、「土地改良補償士運営委員会」において行う。</p>			